

令和 6 年度第 2 回 日本診療放射線技師連盟 理事会 議事録

日時：令和 6 年 6 月 17 日（月）18：30～19:30

会場：Web 開催

出席者：理事長：木暮陽介

副理事長：市川重司、江田哲男、角田喜彦、中上康次、

理事：江端清和、江藤芳浩、小黒清、界外忠之、木口雅夫、菊池克彦、
後閑隆之、児玉直樹、渋谷一敬、園田優、高橋俊行、谷本恵子、
富田博信、中村泰彦、中村勝、中村登紀子、西小野昭人、藤井雅代、
長谷川雅一

監事：田中功、

陪席者：加藤京一

欠席者：丹羽政美、上田克彦、杉澤路子、野水敏行、船水憲一、茂木大志、山本英雄、
大内幸敏、大野肇、川守田龍、後藤吉弘、佐藤晴美、新里昌一、富田伸生、
松原馨

司会進行：江田哲男

書記：谷本恵子

(敬称略)

業務報告・周知事項（報告期間：前回理事会～本日）

1. 活動報告 木暮理事長

- 2024 年 3 月 3 日（日）埼玉診療放射線技師会学術大会にて連盟ブース設置
- 2024 年 3 月 17 日（日）第 91 回自民党大会に出席
- 2024 年 3 月 23 日（土）第 63 回自民党広島県支部連合大会に出席
- 2024 年 4 月 15 日（月）根本匠シンポジウムに出席
- 2024 年 4 月 20 日（土）にしこりのりまさ候補事務所に訪問
- 2024 年 4 月 25 日（木）あぜもと将吾活動報告会開催(にしこりのりまさ候補)
- 2024 年 5 月 26 日（日）新潟県診療放射線技師会総会にて連盟ブース設置
- 2024 年 5 月 28 日（火）令和 6 年 自由民主党各種団体協議会懇談会(第 2 回)に出席
- 2024 年 5 月 29 日（水）第 3 回「日技連日放連」連盟定期連絡懇話会に出席
- 2024 年 6 月 10 日（月）第 6 回ラジエーション議連に出席
- 2024 年 6 月 10 日（月）政治刷新車座対話に出席

※（公社）東京都診療放射線技師会会誌に日本診療放射線技師連盟ニュース掲載依頼

2. 会計報告 木暮理事長

- 連盟会員数は 1095 名 → 684 名(2024 年 6 月 17 日時点)

2023 年度の年会費納入状況は 169 件、寄付は 21 件

2024 年度の年会費納入状況は 79 件、寄付は 7 件(2024 年 6 月 17 日時点)

- 連盟残金：597,310 円(2024 年 6 月 17 日時点)
- 昨年度、今年度年会費未払いの会員の方に一斉 Bcc にてお知らせメールをさせてもらっている。この集計後、退会届の申し出も来ているので今後会員数等が変わってくる。

3. 情報システム報告 角田副理事長

- 7 月より新システム（学会バンク）に移行
名簿、年会費の管理等可能となる。従来、ゆうちょ銀行への振り込みであったが、新システムではクレジットでの決済が可能となる。
- 運用セキュリティ面に関しても問題なく、安心して運用できる。
- 現段階で開始までのステップで 2 番目までの契約が終わっている。
- 初期費用は無料となっている。その後 1 回のデータ処理に 100 円ほど要する。ランニングコストについては、年会費回収やセミナー等開催すると手数料 5% 支払うということになっている。
オプション機能が色々あるが、使用せず普通の運用で進めていく。年次の請求はメールの利用料金が 1,000 円年会費（基本料金）としてかかるが、これは 500 人未満であれば配信無料となっている。
- 7 月 1 日に理事長から会員情報をいただく予定である。

- 木暮理事長 今回、会員システムが稼働したら、ホームページも刷新する予定である。

日本診療放射線技師連盟ニュースを毎月掲載(5 月号遅延)

令和 6 年度第 1 回理事会議事録を掲載

4. 事務所移転進捗報告 木暮理事長

- 以前から JART の事務局に間借りさせてもらっていたが、SART の事務所を使わせていただけることになった。後日、東京都選挙管理委員会へ事務所移転手続きをする。当連盟は全国区なので、埼玉県選挙管理委員会への手続きは不要である。事務所移転後の郵送物は SART に変更となる。
- 電話番号の件について、従来使用している携帯が契約終了となっており現在通じない状況である。ファックスに関しては efax を契約しており、契約中のため問題なく使用できている。電話に関しては今後、角田副理事長、SART 富田会長と相談しながら検討する。

5. 日本診療放射線技師会報告 富田理事

- 6月15日、第87回定期総会があり、役員改選が行われた。執行部について、会長、業務執行理事については第3期目を承認いただいた。皆様にはまたご支援賜りたいと思っている。
- ワクチン接種について、COVID パンデミック時に法律が改正され、ワクチン接種の実技研修会を検討、開催する方向で準備をしている。
- 文科省の放射線教育に関して、畦元先生からご提案頂いた内容だが、江端業務執行理事が中心となり、一昨年から講師の方に出ている。これにつき、新たな募集と更新の募集をするということで会誌などにも広報しているところである。
- 江端理事 文科省出前授業の件、7月号の会誌で募集があるのでぜひご覧いただきたい。

6. その他

- 木暮理事長 資料にて配布した、要望書に関して、各都道府県連盟支部長にメールさせていただきご承認いただいた上でこのような要望書を日本放射線技師連盟として自民党に提出している。
- 江田副理事長 畦元先生が精力的に行っている活動の一つ、軽度認知症に関する勉強会が開催されている。今年度に入り、3回開催されており、本日3回目となっている。この勉強会のリーダーである自民党木原誠二幹事長代理、こちらの勉強会に精力的に出席されている丸川珠代参議院議員、井口参議院議員が本日も出席されている。畦元先生の方から勉強会の最後に提言を打ち出されている。内容に関して、認知症の方が尊厳と希望を持って暮らすことができる共生社会の実現に向けて、認知症施策推進基本計画を策定し、認知症施策を推進するという提言された。畦元先生が自治体と取り組みながら認知症の早期発見に向けて精力的に行っているということを報告させていただく。

審議事項

1. 自民党党員入会(党費納入)について 中上副理事長

- 党員については、2022、2023年度もご協力いただき、800名前後を推移している。この度、木暮理事長から2024年度分のデータが公表された。これからが大切で、7月・8月である程度集めたほうがいいと思っている。新潟県、埼玉県、東京都、山口県等の技師会その他のイベントで連盟ブースを作っていただき、その際に声掛けする等の活動もさせていただいている。イベント等で使用する資料も作っているので、積極的

に申しつけていただきたい。

今まで睦元先生付きの自民党員になっていただいた方にメールでお願いしたいと考えているが、ここで審議事項として挙げさせてもらいたい。

- 江田副理事長 メールで今後広報していくことに関して支部長の方々には、自分のところの会員に向けて広報していただければと思う。

2. 日本診療放射線技師連盟会費について 木暮理事長

今回、退会された会員は削除している。また、アドレスが更新させておらず、メールが届かない会員に関して、会費の納入履歴を確認し、4年以上、2021年以降振り込みがない会員も削除させてもらった。ただ、情報は残しているので、会員新システム導入後退会希望はないという連絡が来た際には検索できる体制にはしておく。

アドレスがない、登録アドレスにメールが届かない会員で3年以上、2023年以降振り込みがないが2021年は振り込みのあった方に関して、職場を退職されている方のようエラーが発生しているため、こちらの会員も削除させていただいた。

以上の結果、現在会員は計684名となっている。

本来、1,000名以上いた会員をそこまで削っていいのかというところに悩むが、新システムに移行するにあたり、メールアドレスがなければエラーが発生するため、削除させていただき、新たなシステムで稼働していきたいという提案である。

会費未納の方がまだいらっしゃるが、そのまま未納という形で新システムに移行し、引き続き会費催促という形をとらせていただきたい。

- 今現在684名を正会員として承認するというのを審議したい。
- 異論なく承認された。
- 会費についても、各支部の方で広報していただきたい。

3. その他

- 角田副理事長 3月に埼玉県で連盟ブースを構え、そこでのぼりの旗を準備してもらったが、のぼり旗の数が少なかった。各都道府県に1個ずつあるとありがたいと思っている。用意できないのは仕方がないことだと思うが、送料もかかる。必ず各都道府県で学術大会があると思うので各都道府県に1つつ持っておくというのはいかがでしょうか。
- 木暮理事長 個人的にはとても良いと思うが、管理するのは連盟支部長となる。全国の連盟支部長に連絡し、のぼり旗が欲しいかどうか確認し、欲しいところに関しては連盟で作成しお渡しする。もしくは、JART地域理事にはお渡しさせていただき、その地区で学術大会があるときには使ってもらおうという方法もあるかと思う。

- 角田副理事長 欲しい都道府県に渡すのはどうか。
- 木暮理事長 全国連盟支部長に連絡し、のぼり旗が欲しいところに渡すということでしょうか。
- 角田副理事長 年一回は学術大会があるのでそちらでブースを構え、中上副理事長からポスターをもらうというのはどうか。
- 木暮理事長 中上副理事長、のぼり旗単価はどのくらいか。
- 中上副理事長 1枚5~600円程度、レターパック370円で十分送れる。棒は各県で準備していただければ1,000円ほどで用意できる。
私の方で連盟支部長に連絡をとらせていただく。
- 江田副理事長 角田副理事長から提案があった連盟会旗、ポールについて、まずは各連盟支部長からどの程度ニーズがあるか確認し、必要であれば発送するという形よろしいか。
- 異論なし、承認された。

- 木暮理事長 今回、理事、監事の先生方に一斉メールをさせていただいた、理事の中にはエラーが出ている方がいる。今まではJART役員の先生方、理事の先生がそのまま連盟の理事もされている方と、JART役員を降りられた方でも連盟理事を継続していただいている方、JARTには関係なく連盟理事をされている方がいらっしゃる。JART総会も終わり、連盟でも理事を更新したいと思っている。この件に関しては、JART江端業務執行理事がJART関係で詳しいので、相談しながら、JART新任理事、理事を降りられた方に連絡し、ご意向を伺うつもりである。また、連盟理事の方全員に理事として継続可能かどうかのお伺いを立てようと思う。次回の理事会にて承認をいただき、ホームページでもリニューアルしたものをアップできるよう進めていきたい。

- 江田副理事長 この件に関してご意見ないか。
- 特になし

- 界外理事 この度、三重県会長を退任した。県の会長が連盟支部長を兼ねるのが通例で、連盟支部長の交代をお願いした。新会長は職場の都合で連盟支部長を兼ねることができないとのことであった。他の理事からも自分の職場の総部に確認したところ、地方公務員法に抵触する恐れがあるため、連盟支部長にはなれないとの返事を受けた。抵触するかどうかどなたが教えていただけないか。
- 中上副理事長 基本的に抵触には当たらない。公務員という立場を利用して選挙の時に組織票を作るとか、そのようなことをすれば公職選挙法等に違反する。公務

員だから特定の政党を応援してはいけないということもない。ただ、公務員であることを理由に辞退される方もおり、無理に推すことは難しいと思う。

- 江端理事 私も色々問い合わせがあり調べたところ、政治活動は問題なく行えるが、選挙活動となると制限があり、連盟支部長として選挙活動を行えないということであった。そのため、連盟支部長としての立場と選挙活動を明確に分ける必要があるというところで辞退されるのは理解できる範囲かと思っている。
- 界外理事 公的病院の職員でも連盟支部長になれる、法律には抵触しないということ、政治活動だけはできるということを経験したいと思う。これで全国に皆さんの認識が統一できればと思う。
- 木暮理事長 相談をたくさん受けるが、政治活動と選挙運動の違いが皆さん認識できているかどうか難しく、特定の人を推す、特定の政党への勧誘をするというのは選挙期間中であれば選挙運動になる。では政治活動とはというところが皆さん不安で、政治活動を選挙運動かのように捉えられる傾向がある。政治活動、政治運動の差をしっかりと把握し、我々も公職選挙法等に抵触しないように、Q&A方式で皆様方に周知していただくと公的機関の方においても不安なくできるのかと思う。
- 界外理事 皆で周知できる方法を検討していただきたい。また、公的機関の方が政治活動をして法に抵触しないということをつわりやすく説明できる資料を作っていただけたらと思う。

今後の予定

第 3 回理事会 9 月 17 日 (火) 18:30～ (16 日が祝日のため)

第 4 回理事会 12 月 9 日 (月) 18:30～

理事会総括 中上副理事長

第 2 回日本診療放射線技師連盟理事会総括を述べられた。

以上